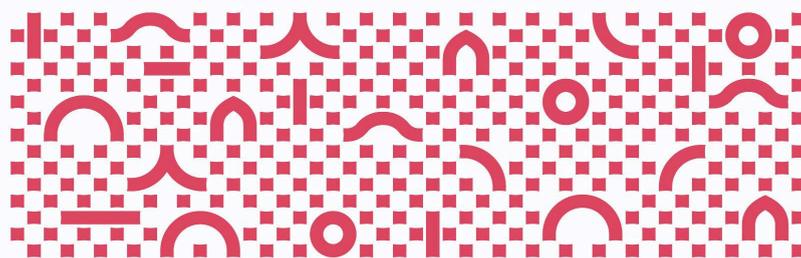
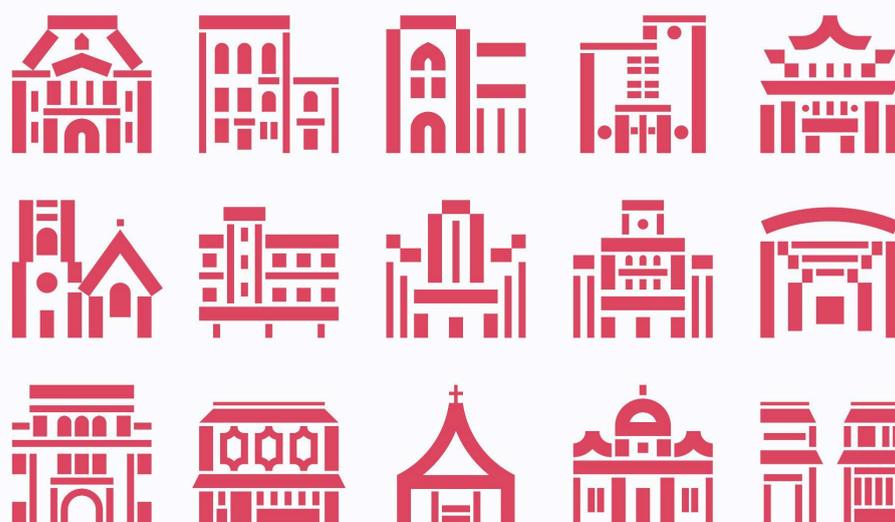


メインビジュアルについて



京都モダン

建築祭 Kyoto Modern
Architecture Festival



3回目を迎える京都モダン建築祭では、京都に点在するモダン建築を象徴する新しいビジュアルを制作しました。京都の条坊制のまちなみを模した市松模様を背景に、祭に参加する建築物をシンプルでありながら特徴的なアイコンとしてシンボル化。これにより、モダン建築の本質を視覚的に捉え、まちの中に広がるその存在感を表現しています。

建築の個性やその構成要素を取り出して記号化することで、伝統と現代が交わる京都のまちなみを象徴的に表現しました。まち全体がドットのグリッドの中で調和しつつ、京都のモダン建築がもつ独自の魅力を伝えるデザインに。モダン建築と京都モダン建築祭が、まち・地域・人とともに、末長く未来へつづく願いをこめたビジュアルをめざしました。

(デザイン:6D 木住野彰悟)